

確認中。

**質問** 決算額については知らないということだが、なぜ調査しないのか。

**町長** 必要がないので聞いていない。

**質問** 今年1月16日付の日経新聞で、天北の褐炭埋蔵量と珪藻土の埋蔵量が20億tを超えると言われていた。CO<sub>2</sub>の削減、メタン生成に

非常に有望な地域と考えるが、町としてどう考えるか。

**町長** メタン生成の研究は、幌延町はもとより、天北地域の振興、発展につながる可能性のある研究と期待している。

**質問** 鎌形洋一先生のコメント(日経新聞)は少し違うように思うが。

**町長** 約10年間で長期研究計画として取り組んでいくと聞いている。

**質問** 特許権の申請の話もあるが。

**副町長** ノーステック財団の方で申請したいということと聞いています。

**質問** 具体的な話となって来ると、どう関わることになるか。

**副町長** 珪藻岩、褐炭を食べてメタンを出すという生成菌が数多くいる。今の地

環境研究所では、そのメタンを生成するというような菌を探索している。釧路のコールマインセンターからも褐炭を頂いて研究したいと聞いている。町としては町内のボーリングデータ

だとか、これからの試験ボーリングするための協力

はできると考えている。

**質問** 今年度国が新たに出生して来た農業後継者支援策や新規就農策に関連して町独自の支援策も必要だと思うが、どうか。

**町長** 農協さんと協議し取り組んでいきたい。



深地層研究センターとPR施設

**質問** 学校改善プランはどのようになっていくか。



齋賀 弘孝

**Q**、風力発電から納入される  
税収の1/4を財源として、ふるさと創生資金として確保し新規新エネルギー導入事業予算の一部に充てる件はどうなっている。  
**A**、計画はあったが、その通り  
になっていない。

**教育長** 各家庭と共通理解に立ち目標への成果は見えてきている。

**質問** 武道の必修化にどう対応するのか。

**教育長** 幌延中学校は柔道、問寒別中学校は剣道を選択。新年度予算に関係備品を計上。

**質問** 保護者は事故、怪我を一番心配されていると思うが。

**教育長** 教員の講習会・研修会等を実施し、学校と連携を取りながら進めていく。

**質問** 浜里の竪穴遺跡群は町指定の史跡にしないのか。

**教育長** 今のところ、考えてない。

**質問** 最終的に歴史資料としてその場所に行ってみることができるようになるのか。

か。

**教育長** 国立公園内であるため簡単に入入りできない。社会科副読本、図書室に資料提示としてこれまでの成果を見れるようにしたい。

**質問** 新エネルギーの平成28年二酸化炭素削減2千トンの幌延町目標は変わらな

いか。

**町長** 計画みたいなのを作らなければ、補助金などが出ないという事で資料作製した。理解頂きたい。

**質問** 新エネのプロジェクトはどうなるのか。

**町長** 太陽光発電を民間住宅設置時に助成して、新エネに繋げたい。今後考究する。

**質問** 告知端末機を活用しての買い物支援の進捗状況。



3月定例会風景



音類竪穴群遺跡調査風景

**質問** 公約の環境基本条例はどうなったか。

**町長** 国の環境への対応が変化する状況の中、具体策がまとまらない。今後より慎重に検討。